

X(旧 Twitter)で
図書館の最新情報
をお届け!!



令和6年(2024年)12月 通刊 180号

電話 0467-87-1001 FAX 0467-85-8275 火曜日～金曜日は9時～19時 土日祝日は9時～17時

ホノルル市・郡姉妹都市友好協定締結10周年



茅ヶ崎市とハワイ州・ホノルル市・郡は、令和6年10月25日(現地:10月24日)に姉妹都市友好協定締結10周年を迎えました。図書館で行った、10周年を記念したイベントを紹介します。

特別展示コーナーで皆様をお出迎え

まずは図書館の基本、資料の展示です。「ホノルル」「ハワイ」をキーワードに本を集めてみると、200冊ほどになりました。ガイドブック、歴史に関する本や、料理、ハワイアンキルト、フラダンスもあります。私たちの生活の身近な部分にたくさん関わっているのだな、と実感します。本館にある資料だけではなく、公民館図書室に置いてある資料も展示したので、「こんな本もあるのね、気になるわ」と楽しそうにご覧いただいた場面もありました。

特別な年なので、案内看板にも力が入ります。「10周年おめでとう」と全面にお祝いの言葉を書き、記念のロゴや、アロハを着て特産品を紹介するえぼし麻呂のイラストも好評でした。中には、写真を撮りたいと声をかけてくださる方もいてとても嬉しく思います。これからの展示も励んでいきます。

フラワーデザイン講座『ハワイ風の壁掛け』

ハワイ風の花材を使用し、一年中飾ることのできる壁掛け(スワッグ)を作成する講座を企画しました。事前の問い合わせも多くいただき、申し込み開始1時間後には定員いっぱいになるほどの人気ぶりでした。

当日使用した花材は、モンステラ、ソテツ、アンズリウム(3色)、ポトス、ペッパーリーフ、パイン、リボン、パールなど。材料を目にただけで、ハワイらしい爽やかな気分になります。講座の終了時には、自分の作った作品を手にとり、皆さん晴れやかな笑顔でお帰りいただくことができました。





予防保全工事ってなにをしたの？

1983年に現在の場所（東海岸北1丁目）で開館した図書館本館は、築40年を超えました。そのためいろいろな設備に課題が生じています。

そこで、予防保全工事として11月11日の月曜日から11月29日金曜日までの間に予防保全工事を行いました。

消防設備改修工事

火災報知機・放送設備・非常用照明の交換を実施しました。交換時には、各機器を停止するとともに安全には十分に配慮して工事が進められました。

1階フロアの天井にある、火災報知機の改修をしています。約8メートルの高所なので、高所作業用のリフト機を搬入して工事しました。



空調設備改修工事

館内各所に設置されているパッケージエアコンを交換し、省エネルギーかつ高効率な機器を導入しました。

読書室の空調機器を交換するため、会議室前の廊下の天井を一部外しました。（館内全体は集中制御にて空調を管理しています。）



強電設備工事

強電設備内の変圧器の耐用年数が迫っているため設備を交換しました。この工事を実施することで、引き続き図書館への安定した電力供給が行われます。

変圧器はかなりの重量があるため、大型クレーン車を使用しての作業になるとともに、電気設備であることから安全を確保するため全館停電しての作業となりました。



図書館を安全にご利用いただくために必要な工事とはいえ、長期にわたる休館で、皆様には多大なるご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。



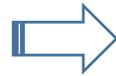
休館にあわせて

約3週間という長期の休館にあわせて、館内の表示の更新など、少しリニューアルを実施。他にも、大型資料の修理など普段はなかなかできない作業も行いました。

児童書の本棚にある表示を変更します



破れそうな表示の補修。
板も新しくしたので、本も取り出しやすくなりました。



鳥類、ほ乳類など、生きものの種類ごとに色分けしていたシールも、色あせてしまったので変更します。(オレンジ→黒)



大型絵本を支える台もリニューアル



絵本の重さで壊れないよう、
ロール芯を再利用して作りました。



利用している間に劣化してしまった広報紙の修理

専用の和紙を使って修理します。
乾かすため、広いスペースが必要です。



その他、多くの市民が来館する公共施設として、職員を対象とした普通救命講習や認知症サポーター講座も行ないました。



第2回 ちがさき・子ども読書フォーラム開催

10月16日(水)、令和6年度「ちがさき・子ども読書フォーラム」を開催しました。今年で2回目となるこのフォーラムには、小・中学生、学校司書、読書活動指導協力者、学校関係者、読書に関心のある市民の方を含む50人以上の人に参加していただきました。

参加した小中学生からは、「みんなの学校のことをよく知れてよかった」「時間があればまた参加したい」「図書委員や本好きの人と話せて楽しかった」といった感想が寄せられました。本の魅力を再発見する素晴らしい機会となったと感じています。なにより、積極的に意見を交わす子どもたちの姿が印象的でした。

その1

『本の世界をたのしもう』
梅田小学校で読書活動指導協力者をしていただいている岡崎眞起子さんによる本の紹介です。
日々、本に囲まれて活動している岡崎さんのおはなしに、みんなくぎづけになりました。



その2

『私の学校の読書活動』
梅田小学校の児童2名による、学校での図書活動の工夫や楽しさについての発表です。
特に本を返すと引ける「おみくじ」が素晴らしい。図書室に行くきっかけづくりとおすすめ本の紹介が1度に行ける、ナイスアイデアでした。



その3

『みんなで話そう』
学校や家庭での読書活動についてみんなで考え、意見を交換しあう場です。司会は去年も参加してくれた「はっしい父さん(橋本和男図書館協議会委員長)」です。ここでは、大人も子どもも分け隔てなく、気軽に話し合います。



その4

最後に『みんなで集合写真』

